磐城之實業

發行人　田奥平
發行所　磐城之實業社　電話五二三番
定價　一部金十錢郵税共　半年分金一圓十錢　一年分金二圓四
廣告料　一行五十錢　但協議所指定增十錢

期日間違なく勉强は必ずする
平町字南町の
大和田印刷所
電話四六番

大なる結果を生む 誠實の暖簾には所謂店舗の大發展 顧客の親しむ伊關吳服店

商品は唯一の廣告也

大は摯眞

徹頭徹尾堅實、換言すれば誠實を以て客に對し然も終始顧客の親友の態度で迎へ三人の兄弟は何れが主人公たるかを知るに苦む程の相和し方に全店員は主人を助けて何處迄も伸びよう〳〵とする潑溂の生氣を見せて居る、伊關吳服店の大賣出は今では平の年中行事の一つに數へられ顧客に『伊關の賣出しは未だか』と斯待せられるやうになつた斯く一方商界の旗頭たるを得たのは薄利多賣の經營法が勢い『吳服なら伊關から買へば安心だ』と地方人に言はせる程の人氣店となり了せたのである、此處に至つて信用の德も又偉大なるかなである、信仰に生き信仰に依つて自己を支配し營業なす伊關吳服店こそ敬服に値する。

平町二丁目角に伊關吳服店

として一昨年半の間口へ開店されたは慥か大正九年頃と記憶します其前は古くより京都から常磐線地方に京染注文や吳服物の行商に出張されて居る頃から記者は見知り顔の懇意な仲であります好況時代の血氣な時は時折り花柳界にても藝人だとか美音家だ等と營業上からか浮名を耳にせんでも無かつたが近來の進展振りや素行等には二三の人の寄れば話題によく伊關吳服店の日常について噂さに上る樣です。記者は親しく一度訪問して實際の經營振りを聞かんもよく面談して下された、概要は大凡次の如き會話其儘

「記者」貴店の樣に此間から賣出〳〵と言ふて竹の子芝居無料だの五大サービスだのと大層宣傳して伊關吳服店獨特の筆法で盛んに評判を取つて居らるゝが此不景氣によくもあんなに大變な賣り方をした樣だが眞に他店より安く賣つてるんかね……。

「店主」御仰せの通り需用期の最中に年中御引立て下さる御客樣方への御禮にと考へ實際御安く願ふて居ります。

「記者」實は君の特賣會の噂は大分人氣あるので實地廻りましたが噂の通り大入滿員の御來客此は本當に安く賣るのかな……と探索の目を見やうと二三度店頭を見

一方法として問屋や製產地を秘密裡に調査すると全く

仕入れ値段と殆んど同樣な

法はあらうと思ふが左樣な賣り方をしても、客人は素人の事だから商人は損したく〳〵といふて疲を立てるが常だから何も伊關は元價切つて賣るのではないと褒めもすまいに却つて欠損を承知で賣る事の習慣がつけば他の各商店に迄で利益を取らせん樣になつて共倒れといふ結果になりお互ひ同業者間にも好感を持たれず益ない事、それでは

即實生活とか信仰

に生きるといふ精神に反して居やせんかね……。

「店主」御忠告御尤も千萬賊に不德短才の我々兄弟等が

信仰

結果白地色チル腰卷三尺三寸十五錢なんて言ふ破天荒の特賣品を初めとし

◉メリンス友仙　一丈九十錢賣りから
◉ナフトール友仙大巾一尺七錢賣りだの
◉名仙一反赤札四圓五十錢　青札五圓五十錢　白札六圓五十錢
◉ニコ〳〵壹反壹圓均一ものから
◉伊豫絣長尺壹反貳圓だの

大サービス

節々の品々を元價にて差上げる心掛なれば常に好果を得るべき筈なるに

歳暮

は獨り其人の喜びのみならず我又窮かに心嬉しく思ふ事を考へれば此は頂きし時の心より以上の心地よきものなるに行ひ得ず經營し來たりし事に心附きました。「欲するなら先づあたいよ」とかいふ古語の筆法を借り……

權利を主張する前に義務を果せ

と言ふ格言も皆

店頭に御客を迎へてサモ嬉しげな表情を見せてゐるモンペイ姿の伊關吳服店の主人公がお座りの光景です。額の三本筋は自己の業務に非常に熱心な相とのことかるが故にや顧客は一列一体平等に且つ親切丁寧に接し外見の美醜に依つて口辯の巧を弄し待遇振りを厚薄るいやうに商戰に臨ん居るのが又このご面相であります。

會津の山の中より

十ケ年

に開業さして頂いて茲に漸く其間色々と繁榮策は如何にしてと思考を練り合はすと雖も良案なく且つ又何れの方も全じ事地方〳〵に篤實な信用ある老舗先輩ありて新店の我々並大低の努力にては無形の信用御信頼を頂けずあれよこれよと發展策を講じつゝ今日までに及んだのですが極く最近只今一寸

心に悟りを得し事あつて

弟や店員などとも談合ひした

◉半巾　一掛　八錢
◉絹袋　一足　十八錢
◉錦紗小紋袋美染
壹反（赤札十五圓　青札貳十五圓　白札貳拾五圓）均一

其他御祝儀用御調度品特賣品等數々尋ぬれば殆んど總てが

算盤の桁をはずしての特賣會

でありますからぴんから切り迄奉仕的販賣ですが此を我々一同は非常に喜んで御客樣から安い〳〵といふて……

御越し下さる御顔を拜し共に嬉しく思ふて疲

勞も忘れて働いて居ります（店員達も）それは時々刻々

足らなんだといふ事に

附かなかつたのです假りに今石城郡一面の土地を所有したとしても良い種を蒔かず苗も植ずに秋の收穫を得んとしても得られんと同樣の結果を見る如く今日迄は商人殊に我々の性僻として人樣から利益や德を頂く事を欲する敢て人後に落ちぬ望みをたんまり所持してゐます、それで皆々樣へ德を上げる事の喜びや又病氣病難不時の災難御不自由なる人々へ物質的又は精神的に少しづゝなりと

盡さゝしむる

習ひ覺へた金言を次から次にと思ひ浮べ相共に前述の奉仕的賣出をさして頂いて居るのです。

「記者」それは誠に結構な御心懸けだ大いに共鳴します然しだれ此の店を經營するゝには相當經費等もかゝるでせうに其等は何れから出し出しますか。

「店主」天地には德が澤山あります人間心の心配は御無用かと思ひます如何に揖はすまい〳〵としても相場の變動や不時災難とか病難といふ場合は如何に賢明なる人と雖も不可抗力には勝てません、富貴高位の方と雖も左樣の場合は泣き泣き

笑ふ門には福來たる

皆さんに喜んで頂くと言ふ心掛けを以て

倍の働きをすれば必ずや其功德に依つても仕入れ時期に惠まる、

ことが理外の理とか天祐とでも云ふのでしよう。

商業上に於ける先見の明

店主と記者の問答愈々佳境に入る

生存競爭は『眼の人』の爲に壓到さる

生存競爭の激烈なる當世に於ては忽ち「眼の人」の爲め壓到され「努力と忍耐」是れ實に人間の兩翼でありこれに一つの生きた眼がつけば其人こそ所謂奮鬪の人で十年の苦難に耐へた伊關吳服店主こそ惠まれてゐると云ふべく氏の体驗談や其氣焰は實に眞理を盡してゐるものがある。

「店主」お尋ねでは同業者泣かせ云々と仰せられましたが我々勉强しませんと御祝儀物や高級品は東京〳〵と言ふて大都會へお金を運ばれ自然町の衰微を招來すると思ひます其等を防止する上からも亦我々の資出しが幸ひ各地に宣傳され御來店下されば吳服店の繁榮のみならず飲食店から小間物雜貨荒物屋も酒屋も家具家も來たついでにと各方面に御用もあるから可くお金はおぜとか言ふ金錢そのものは煮ても燒いても食へんもの次から次へと轉々廻り移る内に星製藥王の言ではありませんが甲より乙へ乙より丙へと金錢は移り行く事が景氣であります一ヶ所に停滯しては不況です左樣の見地から大いに資上げ大いに散ずる事も亦社會奉仕の一端とも考察致します北遊よく貴下の如く社會の識者を以て任ぜらるゝ方々は伊關吳服店の主旨を了解下さる樣特に御願致します。

「記者」成程ご説明によつてほゝ得心致しましたが何ら我々殊に大正九年の暴落から大欠損をして止むなく捌きの方法として平町へ店を張り漸く一と安心のつきかけた頃磐城地方の大洪水が十一年かね……そして大正十二年は關東大震災十三年には長男の大患其後はムラトリアムだとか銀行休業とか種々樣々の試練の荒波は次から次へと押寄せました隨分とあぶ〳〵しながらこぎ拔く事には皆々して苦勞努力致しました今度の金解金輸行といふ聲を豫告されてからは物價の下落を招來し從つて手持品の損耗は自然の理で……一般の商人は働き貧棒といふ年でありますこれも人間我々を奮鬪的決心、熱誠なる努力をさして下さる神樣の試練であると深く感謝して居ります吹けば飛ぶやうな貧弱なる我々殊に大正九年の暴落から大欠損をして止むなく品捌きの方法として平町へ店を張り漸く一と安心のつきかけた頃磐城地方の大洪水が十一年かね……そして大正十二年は關東大震災十三年には長男の大患其後はムラトリアムだとか銀行休業とか種々樣々の試練の荒波は次から次へと押寄せました隨分とあぶ〳〵しながらこぎ拔く事には皆々して苦勞努力致しました今度の金解金輸行といふ聲を豫告されてからは物價の下落を招來し從つて手持品の損耗は自然の理で……一般の商人は働き貧棒といふ年でありますこれも人間我々を奮鬪的決心、熱誠なる努力をさして下さる神樣の試練であると深く感謝して居ります

注文も要求しません是れが即ちは頃の信仰の力を如實に寫すと言ふのは此事だらうと四十八歳の今日迄で餘りに惠まれた生活でないことを『過去を振り返つて考へる時』もありますけれども漫然として自己の不過と事情を口にするは是れ實に意氣の薄弱にして且つ熱誠の力の足らざる業のみと命ずるも信仰の賜ものです、又あらを拾つてもらうたら禮を申せ白米ばかりになると仰せられた事を思ふ時忠言として欠點を指摘して下さる方々へ感謝し得るもそれです前申しました如く御客樣へ徳を上げ以て徳を頂き少しでも御信用される樣になれば限りなき喜びと存じます只我々お互人間は欠點だらけで御座いますこれ此上とも御心づきの點あれば御指導をお願ひ致しますそして本年は舊暮一バイ特賣會をさして頂き少なくとも御子供樣や御令嬢はじめ番頭さんや小店員職工御弟子さんから女中樣や守子さん方の御正月のお四季施用の反物は舊正月二日の初賣り迄御のばしも如何と存じ歳暮賣出しは延長した譯ですそれに舊正月の初賣には一層馬力をかけてうんと奮發する決心で今から景品の準備を整つて居ります外に金五圓以上御買上の御客樣へは福袋一個宛差上げる事に相談纏まつてそれも新調して居ます中には浦島太郎の玉手箱でなく開けて嬉しい福袋内容は屹度御客樣から喜びを頂ける品々を入れてあります左樣な事も貴下より一般御得意樣へ宣傳して下さいね……。

妙味ある伊關氏の觀察

奮鬪進取の念に共鳴者を發見

信仰に生きる伊關氏の奮鬪的男兒としての面目の眞價は俗流の外に超然たる處があつて事物に對し或は物を批評するに妙味ある觀察眼を以て任せらるゝ方々は伊關吳服店の主旨を了解下さる樣特に御願致します。

「記者」成程ご説明によつてほゝ得心致しましたが何ら我々殊に大正九年の暴落から大欠損をして止むなく捌きの方法として平町へ店を張り漸く一と安心のつきかけた頃磐城地方の大洪水が十一年かね……そして大正十二年は關東大震災十三年には長男の大患其後はムラトリアムだとか銀行休業とか種々樣々の試練の荒波は次から次へと押寄せました隨分とあぶ〳〵しながらこぎ拔く事には皆々して苦勞努力致しました今度の金解金輸行といふ聲を豫告されてからは物價の下落を招來し從つて手持品の損耗は自然の理で……一般の商人は働き貧棒といふ年でありますこれも人間我々を奮鬪的決心、熱誠なる努力をさして下さる神樣の試練であると深く感謝して居ります

世に善處して下さい、よくお店の事情を知つてる方は伊關さんでは三人兄弟三夫婦子供さんも澤山有つてそれで仲睦まじくやつて居り店の番頭さん達も隨分長く勤めて居るのは何所か良い氣で行へ利益の爲めには手段を撰ばずといふ上下一般の氣風が漲つて居る今日君方商人から眞實業務に勉勵交際に誠意といふ心を以て着した心事行爲ない樣精神を張り誠意を以て萬般に望んで下さい今や全國的に金解禁と節約整理内閣とか不作不漁等不況材料の多い當今はんが爲めに不正不義を平ふて居るのは何所かに良い點があれば御指導をお願ひ致しますそして本年は舊暮一バイ特賣會をさして頂き少なくとも御子供樣や御令嬢はじめ番頭さんや小店員職工御弟子さんから女中樣や守子さん方の御正月のお四季施用の反物は舊正月二日の初賣り迄御のばしも如何と存じ歳暮賣出しは延長した譯ですそれに舊正月の初賣には一層馬力をかけてうんと奮發する決心で今から景品の準備を整つて居ります外に金五圓以上御買上の御客樣へは福袋一個宛差上げる事に相談纏まつてそれも新調して居ます中には浦島太郎の玉手箱でなく開けて嬉しい福袋内容は屹度御客樣から喜びを頂ける品々を入れてあります左樣な事も貴下より一般御得意樣へ宣傳して下さいね……。

地下三千尺に磐城の寶庫を開拓しつゝある地中に活動の光景

世に善處して下さい、よくお店の事情を知つてる方は伊關さんでは三人兄弟三夫婦子供さんも澤山有つてそれで仲睦まじくやつて居り店の番頭さん達も隨分長く勤めて居るのは何所か良い氣で行へ利益の爲めには手段を撰ばずといふ上下一般の氣風が漲つて居る今日君方商人から眞實業務に勉勵交際に誠意といふ心を以て着した心事行爲ない樣精神を張り誠意を以て萬般に望んで下さい今や全國的に金解禁と節約整理内閣とか不作不漁等不況材料の多い當今はんが爲めに不正不義を平ふて居るのは何所かに良い氣で行へ利益の爲めには手段を撰ばずといふ上下一般の氣風が漲つて居る今日君方商人から眞實業務に勉勵交際に誠意といふ心を以て着した心事行爲ない樣精神を張り誠意を以て萬般に望んで下さい今や全國的に金解禁と節約整理内閣とか不作不漁等不況材料の多い當今はんが爲めに不正不義を平ふて居るのは何所かに良い氣で行へ利益の爲めには手段を撰ばずといふ上下一般の氣風が漲つて居る今日君方商人から眞實業務に勉勵

動努力をして居られるのです、處で第一番に話せば磐炭の菅原さん等の苦心は並々ならぬ御苦勞で從業員の多數なるは常磐炭礦の第一位ですから其の責任の重きことなると石城の天地於而指を第一に屈すべき方だと思ひます財界の安全辯は炭礦の成否に依つて定まるといふも過言でないと思ひます躰の工合が惡い等と言はれ故に入山炭礦の吉田さん古川炭礦の下野さん藤原の三井炭礦所長さん福島炭礦の菊地さん小出炭礦の荻原さんなどを初めとし從業員諸君の安隆健全を期すと共に界方面を一寸失敬させて戴く度は方行を變へて平の刀圭界の上に不幸不運の彼等に對

にしましたが盛んに開設さるゝ病院の事として何れの先生も國手としての使命を近來は充分に果たして居らるゝ樣です。

回今度の總選擧では濱三郡の第三區からの鄕土人が推す人物は何と云つても前代議士の木村清治さんと比佐豆藏さんのお二人でせう、

し溫かき手當の甲斐もなく坤葬迄なされたとか……

回大和田耳鼻や合津先生等の醫院の新設は患者に忠實の賜ものです六丁目木村外科醫院又然り。

回矢吹先生や藤沼醫師の往診振りや市原院長など他にも隨分ありませう。

回共濟病院は近來頗るの評判で難波博士を初めとし各博士の手腕いよ〳〵患者の意を强くするに足るものの是れこそ云ふも賀澤主事や鈴木會計の努力が酬へられて來たのであらうと思はれます。

回產科の木村病院や小兒科の若松醫院眼科の吉田、鈴木、明雲堂さん等は何れも非常に信賴されて居らるゝを見ても同業者の多くなる程親切とか改善とかは民衆に幸福を與へる事であらうと存じます。

比佐さんの高潔にして清貧にあまんじての政治に奔走する熱心さと木村さんの德を以ての地方人が敬慕するに等はどうしても當選させたいものと祈つて居ます。

回高久病院長等の親切振りそれとて畢竟するに天の使命によつて生れ出でし營業病人らしき人さい無料入院

お醫者さん達の話はこれ位で切り上げて粹な處を語つて見ませう、現今の不況時に痛切の打擊を受ける營業は言へば花柳界料理店酒屋等が最たるものでせうがそれとて畢竟するに天の使命によつて生れ出でし營業と思ひます三面へつゝく

商賣の能率增進に 駈引や呼吸を排せ

既に時代遲れの商法

商賣の合理化

商賣に駈引と呼吸の必要な事は判り切つた話だ、然し商賣の總てが駈引と呼吸であると合點する事は出來ない、まして金儲けの秘訣は駈引と呼吸にありなどと心得るは甚だしい誤りである、寧ろ駈引と呼吸とをやり過ぎた爲に出來る商賣さへも取逃した例がイクラでもある、更に甚だしいのになるとミス〳〵見えすいた駈引をやつて相手方を怒らせるのだ是で人には少いが卸商などは時代の尖端を行くもので是等が今尙駈引と呼吸の舊殼を脫し得ない事は遺憾此上もないがこれを止て貰いたい

其實例は有餘る程ある勿論其目的が那邊にあるのかは第三者の想像を許さない現代の進んだ商賣は駈引とか呼吸の少い事を希望して居る、一般小賣商では正札付でなく客の値切りに應ずる事が先づ通例である、値切つて安く買つた氣持よりも或はモット安く買へたのではないかとの微妙な心理作用が頭をかすめるに相違あるまい、全く曾買兩當事者共損な話ではないか世は將に合理化時代だ合理化は單に製造工業や販賣も駈引や呼吸を常套手段とする商賣人は大體に於て小資業者に多いのであるが堂々たる店舗を張つてゐる商人には少いが卸商などは時代の尖端を行くもので是等が今尙駈引と呼吸の舊殼を脫し得ない事は遺憾此上もないがこれを止て貰いたい制度のみの事では斷じてなく、商賣も同じく合理化さるべき幾多の缺點がある駈け引と呼吸の如きは差當つて其最もなるものでそれを多くやればやるほど商談の成立が手間取れる電話の交渉にしても一通話や二通話で事が濟めば餘程早い方で先づ少なくとも十分間位はゴタ〳〵云はなければ賣るとか買ふとかの結論に到達しないのであるこの際駈け引や呼吸を廢したら商賣の能率はウンと增進するだらうし自然商賣の合理化も行はれる樣になるだらう單に此點からのみ觀ても駈け引や呼吸が既に時代遲れの遺物となりつゝあることを會得して貰ふ要がある少くとも無駄な駈け引や呼吸は斷然排除すべき事柄ではあるまいか？これを〇〇〇

伊勢參宮關西遊覽團体大募集

會費は金貳拾八圓也　申込金八圓
出發は昭和五年二月二十一日（舊正月廿三日）

列車は別仕立臨時列車

名所古蹟の御案内も屆く丈けさして頂きます詳細は伊關吳服店へ又は天理教會へ御申附け下されば親切に御説明申上げます。

◆旅定概要

二月二十一日（舊正月二十三日）出發
二月二十二日　朝日に輝く富士山を仰ぎ田子の浦三保の松原を遠望し袋井驛下車、山名大教會にて朝食風光明媚なる東海道を車窓より眺め伊勢山田驛下車
二月二十三日　内宮外宮を參拜大神樂奉納一宿
二月二十四日　山田發途中笠置山の遺蹟を偲び奈良下車春日神社
二月二十五日　大佛參拜、三笠山にて宴遊的晝食
二月二十六日　丹波市　天理教本部參拜　三宿
二月二十七日　祇園御陵、櫻原神社、久米寺、高野山參拜及大阪神戸見物等は御隨意御便宜を計ひます。
二月二十八日　天理教本部祭典參拜京都一宿
三月一日　京都見物、京都滯在中桃山御陵、乃木神社、伏見稻荷男山八幡參拜、近江八景見物等御隨意御便宜御計ひ致します、午後十時發東京に向ふ。
二月二十八日　東京市内見物一宿
三月一日　午後一時上野發、午後六時半平着目出度解散。

◎楽しい一大家族の旅行團体實に永ゑの話の種又車内には救護班通信班もありて面白く又楽しく彌次喜多式發揮する又妙。

◎不景氣又は多忙の中より御先祖參りが神佛は受取つて下さるか。

◎お金もたんまり有りて暇で何れを見物するかといふ中に參拜さるか事の御利益あるか此は甲乙の皆さんの御判斷に任せます。

主催　天理教平分教會

簡易にして低利な資金
確實にして有利な貯金

湯本信用無盡

新口大募集

無盡は興味津々たる中に富を造る

◎金の値打を發揮する時代

今や國をあげて緊縮を唱えておりますが、下手な緊縮は、徒らに財布の口をしめて、貴い金を半殺しの目に遇はせます。節約から生れた金は資本として活動させてこそ、その値打を發揮できるのです。それが又、成功の基となるのであります。

◎零細な金が巨額な資本となる

湯本無盡千圓會の日掛は七拾五錢、五百圓會は四拾五錢であります。それが當籤又は落札によつて、壹千圓なり五百圓なりの低利な資金と化し貴下の事業の上に活躍し、その富を生み出します。

緊縮から生れた金は無盡を通じて資金化する

福島縣石城郡湯本町一四九
大藏省免許
湯本信用無盡株式會社
電話四十七番
振替仙臺七九六四番

取締役社長　鈴木康平
常務取締役　比佐賢司
取締役　鈴木重助
取締役　藤田善吉
取締役　若松忠兵衛
監査役　粥塚富一郎
監査役　後藤利吉郎
相談役　若松孝平
相談役　伊關房

其外全商品大特賣

メリンス友仙	一丈	九十錢	
ネル腰卷	三尺三寸	十五錢	
博多帶皮	一本	一圓五十錢	リヨ
ナフトール友仙	大巾一尺	七錢均一	
本塩名仙	一反	四圓五十錢	リヨ
錦紗小紋	一反	十五圓	リヨ
絹天足袋	一足	十八錢	リヨ
上等手拭	一反	五十五錢	リヨ
紋羽二重半衿	一掛	八錢	リヨ

商品券

込み合ひます場合は商品券の御買上を願ひます
但し初賣には景品山の如し

伊關吳服店
平町二丁目角　電話三三三番